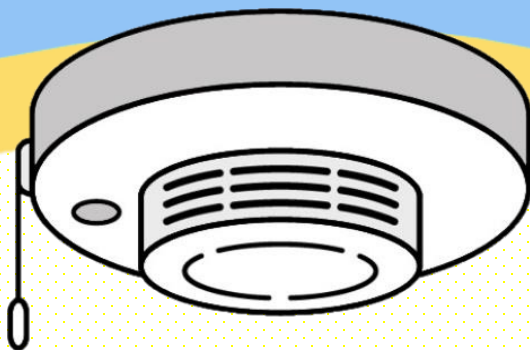




横浜市消防局
YOKOHAMA FIRE BUREAU



神奈川県民のための
火災共済



住宅用火災警報器の **設置 点検** していますか？

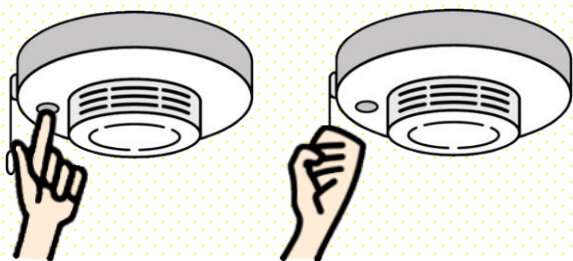
住宅用火災警報器は、古くなると、部品の劣化や、電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあります。

本体交換の目安は約**10**年です。

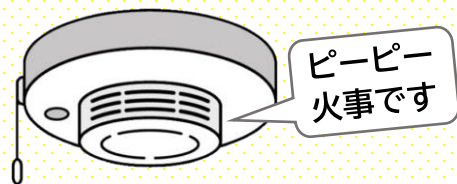
定期的な点検と交換をお願いします。

点検方法

ボタンを押す 又は ひもを引く



正常を知らせる音声や
警報音が鳴ればOK！

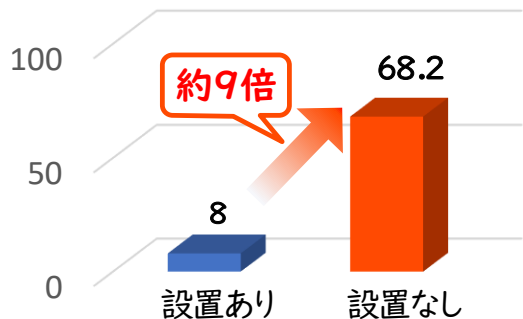


ほこりが付くと火災を感知しにくくなります。
点検時に乾いた布でふき取るなどし、いざというときに備えましょう。

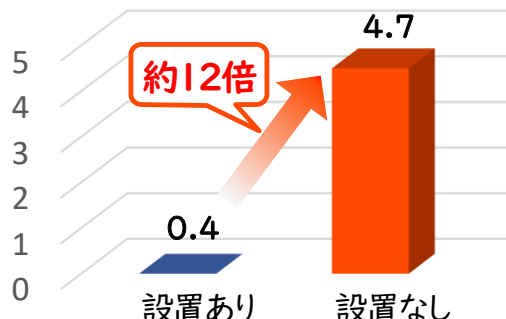
設置効果

平成25年～令和4年における市内の住宅火災状況を分析したところ
住宅火災警報器が設置されていない場合は、設置されている場合に
比べ、火災件数が約9倍、死者数が約12倍となりました。

【10万世帯当たりの火災件数(件)】

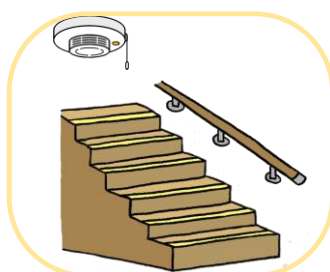


【10万世帯あたりの死者数(人)】



設置場所

横浜市火災予防条例により寝室、階段部分(寝室が2階以上の場合)
及び台所に設置が必要です。



取付けが困難な方を対象に、支援を行っています。詳しくはお近くの消防署まで
お問い合わせください！



【ご相談窓口(電話・FAX共通)】

鶴見消防署	503-0119	保土ヶ谷消防署	342-0119	青葉消防署	974-0119
神奈川消防署	316-0119	旭消防署	951-0119	都筑消防署	945-0119
西消防署	313-0119	磯子消防署	753-0119	戸塚消防署	881-0119
中消防署	251-0119	金沢消防署	781-0119	栄消防署	892-0119
南消防署	253-0119	港北消防署	546-0119	泉消防署	801-0119
港南消防署	844-0119	緑消防署	932-0119	瀬谷消防署	362-0119

～消防局からのお知らせ～

よこはま防災
e-パーク

火事やけがの予防対策、地震・風水害への備えについて、さらに詳しく
学びたい方はこちらをチェック！

「よこはま防災e-パーク」で検索していただくか、
右の二次元コードからアクセスできます。

二次元コード



神奈川県民のための
火災共済

組合員の皆さまが火災等に遭った時、互いに助け合う制度です。

横浜市民共済生活協同組合

横浜市中区日本大通58 日本大通ビル8階

0120-073-203

詳しい資料請求はこちら！

WEBから見積シミュレーション&申込み



広告

戸建て等非耐火専用住宅の場合 建物1,000万円の保障で

年額

8,000円

※上記は掛金の一例です。詳細はお問合せください。※新規加入の際、出資金100円をお預かりいたします。

